

2017

6/1

June

No.280

生	中
誕	原
110	中
年	也

# 市報 やまぐち

特集 数字で考える環境問題 ②

表紙 「田に託された風景」 ⑨

移動市長室 「やまぐち車座トーク 21」 ⑩

地域おこしタイムズ ⑪





地道な啓発  
ごみの分別が徐々に浸透

ごみ処理にかかる費用を減らすには、私たち一人一人の意識が大切です。ごみの減量や分別の啓発に関するさまざまな活動をされている、やまぐちエコ倶楽部の豊田政子さんに話をうかがいました。

やまぐちエコ倶楽部は、リサイクル講座や、リユースを促進する資源整理の他、市民の皆さんに分別の理解を深めていただくため、面白い活動をされていますね。

「各地域で行われるお祭りなどにやって、ごみの分別クイズをしています。あらかじめごみ袋にペットボトルや雑紙などさまざまな種類のごみを入れておき、分別用のカゴに分けていただくというものです。全て分別すると、最後には汚れたティッシュやレシートしか残らなくなりません。ごみとして出された物の中には意外とリサイクルできる物があると



豊田政子さん  
やまぐちエコ倶楽部副代表

ごみの減量やリサイクルの促進を目的に、市民の皆さんに啓発活動をされている。分別クイズは2年間で約1200人が参加された。

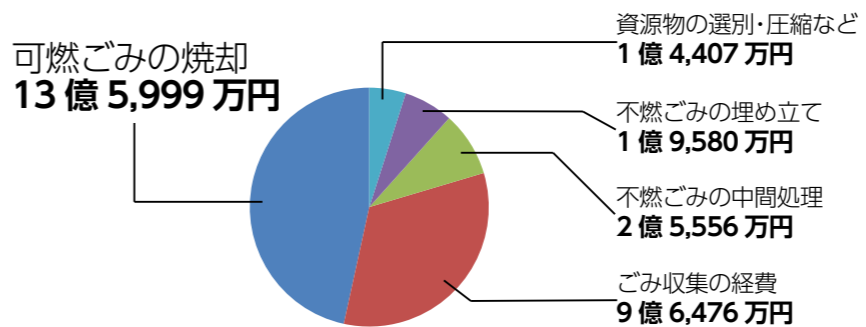


①分別クイズは、スタッフが丁寧に説明し理解を深め、参加者にはハーブなどの苗をプレゼントしている。  
②ペットボトルと判断しづらい物もあるので、判断の基準になるラベルは剥がさず排出して欲しい。

実感して頂くのが狙いです」と話す豊田さん。20代の若い既婚者や子どもさんが積極的に参加されているそうで、「特に小学4、5年生は、学校で環境学習をされており、分別に対する意識がすごく高いと感じます」。年に1度、資源ごみのストックヤードで市の職員と一緒に分別チェックもされているそうですね。  
「以前はティッシュペーパーの箱に付いているビニールも一緒に雑紙として出されていたのですが、最近はほとんど剥がされています」と、分別の啓発活動の成果を肌で感じておられました。



■本市のごみ処理にかかった費用の内訳(平成27年度)



6月は環境月間です。地球温暖化や循環型社会の構築など、自分たちには関係ないと思ってしまうませんか。私たちの身の回りには、小さな取り組みでも環境問題の解決につながるものがたくさんあります。環境全般に関する取り組みを再認識するため、数字をキーワードに環境について考えてみましょう。  
広報広聴課  
☎083-1934-12753

環境問題は  
我が家の家計の問題でもある

29億2千万円。これは平成27年度の本市におけるごみ処理にかかった費用です。平成27年度の一般会計における歳出が812億5千万円でしたので、およそ3.6%がごみ処理に充てられたことになりました。もしあなたの支出の3.6%がごみ処理に費やされているとしたら？節約した分をお小遣いに回せるとしたら多いでしょうか、それとも少ないでしょうか。環境問題は、決して人ごとではありません。

右の数字は本市のごみ処理にかかった費用です。多いと思いませんか？少ないと思いませんか？



29億2千万円

毎日23台のごみ収集車が市内のごみを収集して回っています。あるときは、ごみ袋に入っていたガスボンベが原因で車両が着火、またあるときは生きた蛇が入っていて危うく怪我をしそうになるなど、常に危険と隣り合わせです。そんな現場の職員が、ごみの減量の大切さや分別・リサイクルの理解を深めてもらおうと、小学校の4年生を対象にした出前講座を行っています。

4月27日、山口大学附属山口小学校では、社会科の授業に合わせ、市の職員5人が出向き環境学習を行っていました。仕事の内容や分別の必要性の説明に始まり、分別の判断が

分別が分かる人になってー  
現場職員が熱のこもった授業

難しい品目をグループで話し合っ1つの意見にまとめて発表してもらうなど、工夫を凝らした熱い授業が行われ、児童は終始楽しそうに学習していました。

授業を受けた児童の1人は「ごみ収集車の中が見られたし、ごみの分別の種類とかが知ることができて楽しかった。もっと環境を良くするためにごみを分別したい」と話していました。講師を勤めた職員は「普段意識しないとなかなかごみを分別できない。実物を用いて親しみや興味をもってもらうための足がかりになれば」と話していました。

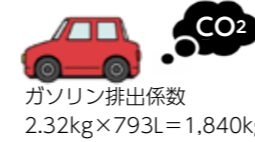
☎ 清掃事務所 ☎ 083-927-1770

793L

右の数字は本市の2人以上の世帯が1年間に使ったガソリンの量です。多いと思いませんか？少ないと思いませんか？



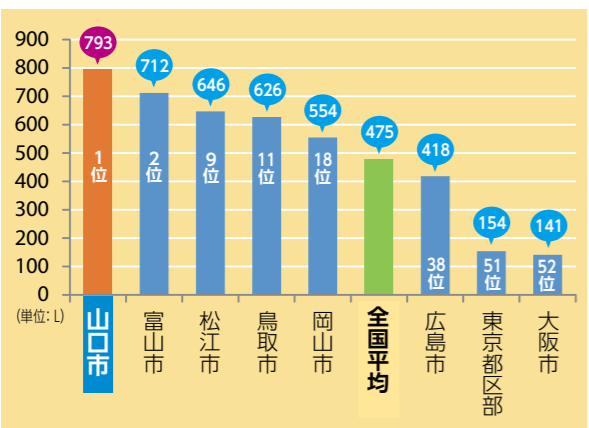
総務省の家計調査（品目別都道府県所在地及び政令指定都市ランキング）によると、本市の2人以上の世帯が1年間に使用するガソリンの量は793Lで、1位でした。これを1年間に排出する二酸化炭素に換算すると、約1840kg排出する計算になります（※1）。これだけの二酸化炭素を杉が吸収するには130本必要で（※2）、私たちが環境へ与える代償は少なくありません。だからといって、私たちの生活には自動車での



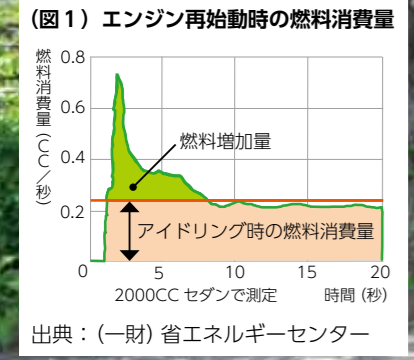
移動は不可欠。ではどうしたらよいのでしょうか。

国や自治体では「スマートムーブ」という、日々の移動をエコにする新たなライフスタイルを提案しています。自然環境に負荷をかけずに自動車とうまくつきあっていく方法について、専門家に話をうかがいました。

※1：ガソリン1Lが排出する二酸化炭素を2.32kgとして計算（出典：環境省「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン」）  
※2：樹齢80年の杉が1年間に吸収する二酸化炭素を14kgとして計算（林野庁出典）



▶年間ガソリン購入数量  
出典：家計調査（2人以上の世帯）品目別都道府県所在地及び政令指定都市ランキング（平成26年～28年平均）（総務省）に基づき作成



エコにならないように心理に学ぶ環境への配慮

「公共交通を使えば、見られていたという意識が働き、身だしなみを気にするようになります。これは町の景観形成にも関係します」。そう話すのは、大学で人とまちの心理的關係について研究されている鈴木先生です。



**鈴木春菜さん**  
山口大学大学院創成科学研究科准教授  
土木・交通施設の計画や運用を専門とし、本市の公共交通の利用を促すモビリティ・マネジメント事業に携わっている。

「同じ町並みで同じ学生がジャージを着た写真と私服を着た写真を見比べてもらう調査をしたところ、ジャージを着た学生がいる方はダサくて不潔で嫌いという印象をもつ人が多かったんです。これは、身だしなみを気にしない人が多いと、不潔な景観になってしまう恐れがあるということの意味します」。

東京や、福岡で言えば天神や大名など公共交通の利用が多いところでは、町を歩く人々の身だしなみがオシャレであるだけではなく標識などが繊細になると言います。また、大学内で行っているカーシェアリングのモニター調査から、私たちが気をつけるべきことが分かってきました。

「急」をやめることがエコにつながる

JAFではエコドライブ講習を行われているようですが、二酸化炭素をなるべく排出しない運転の仕方について教えてください。

「燃費を良くするためには、急発進や急加速など、急が付くことはなるべくしないことが重要です。二酸化炭素の排出を防げるだけでなく、燃費の向上につながります。また、車が故障したときの出勤で一番多いのがバーストやパンクです。空気が圧が適正でなければ燃費が悪いだけではなく事故にもつながるので、運転前に確認して欲しいですね」。

最近では無駄なアイドリングを自動的に止める機能のある車が増えていきます。そういった機能のない車も信号機ではエンジンを止め

「車を持っている人は維持費を一度にたくさん支払わなければならないため、乗っておかなければ元が取れないという感覚があり、乗る回数が増えがちです。カーシェアリングを利用する人は、利用したらその都度お金を払わなければならないと、無駄な利用を控えようという心理が働き、移動手段を徒歩や自転車に切り替えているようです。燃費の良いエコカーに乗り換えたからといって、走行距離が増えないようにして欲しいです」と話されています。

エコと思ってしたことが自分のエコにならないように気をつけたいですね。

「アイドリングストップの機能が無い車が信号待ちでエンジン止め、もしエンジンがかからなかった場合、後続の渋滞を巻き起こす恐れがあります。これでは意味がありません。そもそも（車種にもよりますが）エンジンをかけるときは、5秒間アイドリングすると同じくらいの燃料を使います（図1）。路上では不用意にエンジンを切らない方が安全面や環境面で良いと思います」と、時と場合によって判断が必要だと話されました。

「エコドライブを気にして走っていると、交通安全にもつながるし、低速で走るとすると周りの状況を見て運転できるので予測運転につながり安全です。ぜひエコドライブを心がけて欲しいですね」。



**宮崎秀広さん**  
JAF（日本自動車連盟）山口支部推進課

JAFでは自動車に乗る方々が楽しく安全に車社会を送ることができる手助けとして、交通安全の啓発や、エコドライブ講習を行っている。また、車の故障があればいち早くかけつけて交通渋滞の緩和にも努められている。

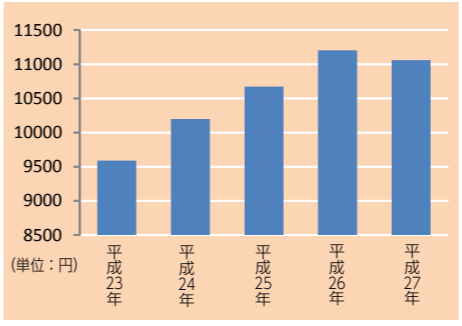


クールシェアスポットのTAMARU ショールーム

1万1千円

右の数字は2人以上世帯の電気代1カ月平均です。多いと思いますか？少ないと思いますか？

シェアすれば負担も軽くなる  
暖かさ涼しさ、家族で分かち合う



▲ 2人以上世帯の電気代全国平均  
出典：都市階級・地方・都道府県庁所在市別1世帯当たり1カ月間の収入と支出（総務省統計局）に基づき作成

2月に公開された映画「サバイバルファミリ」は、突然電気がなくなった世界で、主人公たちが工夫しながら協力して生き抜く家族の姿を映し出していました。私



たちが生活する上で、電気は欠かせることができませんが、上手に利用することで、お財布にも環境にも優しい生活ができます。電気代を見直したことで、ライフスタイルが変わったという方に話をうかがいました。

市内で妻と3人の子どもと暮らすAさん。家族みんなが揃う夕方19時頃からの電気の使用が多いそうです。それぞれの部屋で冬は暖房、夏は冷房を使い、電気料金は1カ月に2万円を超えることも多かったそうです。ある日、職場で電気料金の話になり、家庭での電気の使い方が変わります。  
「職場の同僚の一月の電気料金に比べて我が家の電気料金があまりにも高いことが分かり驚きました。考え

てみたら一つ屋根の下にいるのに家族バラバラで過ごしていたので、そりゃあ高くなるはずだと思いました」。

そんなとき、外出していながら電気の使用量がスマートフォンで分かるサービスを知ります。さっそく登録して、家族には内緒で計測してみたところ、電気使用量が突出して多かった時間帯がわかりました。翌日、Aさんは家族会議を開きました。

「電気料金のプランの見直しと合わせ、できるだけ家族が一つの部屋に集まって過ごすようにしました。これは効果が大きかったですね。翌月の電気料金を見たら半額以下になっていました。電気の使用量は減ったけど、家族の会話は増えましたよ（笑）」。

梅雨が明けたら夏本番。扇風機や冷房の使用で電気の使用は増えがちですが、家族で集まって過ごすなど、ちょっとした工夫で電気の使用は抑えられます。皆さんも過ごし方を考えてみませんか。



横岡 樹さん  
株式会社 TAMARU 代表取締役  
钣金、整備、点検、販売と一つの拠点で全てを賄えるトータルカーショップ（大内御堀）。

二酸化炭素を排出する自動車を取り扱うこともあって、環境には人一倍気を使っておられるそうですね。「私たち自動車産業の間は、大気汚染に直接かかるところが大きいので、点検や調整で排気ガスを少しでも綺麗にできないかと思っていました。そこで、6年くらい前から自分たちでコンバートEV車（エンジンをモーターに置き換えた車）を作り、自分たちなりに二酸化炭素の排出をできるだけゼロに近づけるよ

「地域貢献の一つと想う」  
環境保護のためにクールシェア

暑い夏。不要な電気を消して、避暑地や、図書館などの公共施設に出かけませんか。本市では、涼しい場所にみんなが集まってゆったり過ごす「クールシェア」を広めています。お店をクールシェアスポットとして提供している株式会社TAMARUの横岡樹樹さんに話をうかがいました。



⑤ シェアマップで近くのクールシェアスポットやスポット独自のサービスも知ることができる。[シェアマップ] で検索。

⑥ TAMARUの自動車整備工場の棟続きには、カフェや洋服屋があるなど、事務所もシェアされている。

うにしてきました」と話す横岡さん。「地域の役に立つことでしか車産業界を生き残れない」と、東日本大震災で車が足りないと聞くと車を贈呈したり、毎月2回、工場の周りを清掃したりするなど、地域の環境美化にも貢献されています。

「クールシェアスポットの提供は、環境のために是が非でもという訳ではないですが、地域のお役に立ちたいという思いで登録しています。冷房をキンキンに効かせてはいませんが、二酸化炭素の削減のために気軽に立ち寄って欲しいです」と話されています。

クールシェアスポットを利用して一人一人の電気使用量が減れば、より多くの二酸化炭素の削減につながります。賢く過ごして、環境に負荷をかけない生活をしてみませんか。

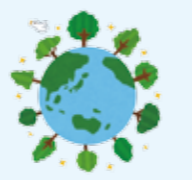


年月	電気料金	ご使用量 (kWh)
2017.01	24,565円	898
2016.12	22,910円	843
2016.11	17,888円	670
2017.04	11,435円	472
2017.03	12,250円	528

年月	電気料金	ご使用量 (kWh)
2017.01	24,565円	898
2016.12	22,910円	843
2016.11	17,888円	670
2017.04	11,435円	472
2017.03	12,250円	528

④⑤ Aさんのスマートフォンの画面。2月からなるべく同じ部屋で過ごすなど電気の使い方を工夫された結果、3月から電気料金が減った。⑥ 30分単位で電気の使用量が分かる。電気の使い方を見直す際に役立っているという。

可能な  
持続  
エコを  
考える



最近よく耳にする「持続可能」という言葉。自然環境と開発を共存させつつ、環境保全を考慮する概念として1980年代から国際的に使われ始めたそうです。今回は、数字で考えるという切り口で、身の回りの環境問題について考えてみました。一人一人が小さくてもいいので、普段の仕事や生活の中で、自分にできることを考え、少しずつでも実行することが大切だと思います。6月は環境月間、環境について自分ができる「持続可能な〇〇」を見つけて欲しいと思います。



環境政策課  
副主幹 山村秀明

環境政策課  
083-941-2180



ウェブサイトでも公開中

## 定住コンシェルジュの委嘱状交付式

4月5日、山口総合支所で山口市定住コンシェルジュ委嘱状交付式を行いました。

定住コンシェルジュは、人口減少の著しい過疎地域（徳地・阿東地域）において、本市へ移住された方の相談や、定住サポーターの支援・育成を行うことで、移住定住の促進を図っております。



左から齊藤さん、市長、田村さん

阿東地域担当の田村哲信さんは「地域住民と行政が一緒になって、空き家バンク事業をすすめ、移住者の生活拠点、定住へとつながるようにしたい」、徳地地域担当の齊藤明信さんは「過疎化が加速しており、なんとかしたい」といけないという思いが強い。定住サポーターと一緒に頑張ってほしい」とそれぞれ意気込みを語られました。

定住促進課

☎083・934・4646

## 山口県ペルー協会へ消防車両を贈呈

4月13日、救助工作車と救急自動車ペルーに贈呈することとなり、消防本部にて車両の贈呈式を行いました。



ペルーへ贈呈される車両

山口県ペルー協会副会長の湯田克治さんは「数年前、山口市から車両を寄贈いただいたとき、関わられた多くの方々の友情が深まった。今回の寄贈により、現地の日系人の評価が高まり、本当に意義深いことと感謝を述べられました。」

いずれの車両も、更新に伴い本年3月末で役目を終えたものです。救助工作車は山口県ペルー協会を通じてリマ市サンタ・アニタ区の消防団へ、救急自動車は山口県を通じてリマ市ヘス・マリア区の移住100周年記念病院に贈呈されます。

消防本部救急救助課

☎083・932・2604

## 山口市菜香亭がリニューアルオープン

4月16日、山口市菜香亭に新しく歴史巡りの庭と「多目的広場」が整備されたことを記念して、同所でリニューアルオープン式典を行いました。

式典では「明治維新策源地山口市」石碑の除幕式等が行われた他、式典後は、幕末維新をテーマとした歴史パフォーマンスなども盛大に行われました。山口市菜香亭によく訪れているという大殿地域在住の女性は「歴史の深い場が、一層きれいになり、誇りに思ふ」と思いを語られました。

文化交流課

☎083・934・2717

## 東京五輪キャンプ地決定のPR懸垂幕を設置

4月19日、2020東京オリンピック・パラリンピックに出場予定の水泳スペイン代表チームの事前キャンプ地に本市が決定したことをPRするために、各総合支所や山口きらら



阿知須地域交流センターに設置された懸垂幕

初出場の今大会で銅メダルを獲得された大演選手は、「待ち時間などいろいろな国の人と接することができたのが思い出深い。メダルを獲得したときはとにかく嬉しかった」と喜びを語られました。

障がい福祉課

☎083・934・2988

## 平成29年春の叙勲・褒章および

### 第28回危険業務従事者叙勲受章者

春の叙勲・褒章および危険業務従事者叙勲を、市内の32人の方が受章されました。受章された方は次の通りです。※（）内は功績、年齢、主要経歴（敬称略）

職員課 ☎083・934・2727

### 旭日小綾章

原田欣知（地方自治功労 70 元市議会議員）

### 旭日双光章

岡村榮二郎（薬事功労 73 元県薬剤師会会長）  
長岡正興（地方自治功労 80 元市議会議員）

### 瑞宝双光章

鬼村悦男（教育功労 70 元公立高等学校長）

川尻博之（地方自治功労 70 元県労働委員会事務局長）  
榊原正勝（児童福祉功労 72 現花尾保育園園長）

重富昭治（地方自治功労 70 元県議会事務局局長）  
英朗（地方自治功労 70 元県人事委員会事務局長）

山縣一登（国土交通行政事務功労 72 元中国地方整備局河川部河川情報管理官）

山根和夫（教育功労 71 元公立小学校長）  
有田忠明（警察功労 71 元県警視）  
市原修俊（警察功労 72 元警視正）  
北嶋正（警察功労 72 元警視正）  
小山和文（警察功労 71 元県警部）

### 瑞宝単光章

石村勝（消防功労 75 元阿東町消防団分団長）  
板谷源治（消防功労 74 元市消防団副団長）

柿並静（児童福祉功労 73 現児童養護施設「吉敷愛児園」特別指導員）  
永村一彦（消防功労 76 元徳地町消防団分団長）  
弘中和芳（放送業務功労 66 元日本放送協会職員）

藤井勝正（矯正業務功労 66 元法務技官）  
有吉邦満（警察功労 71 元県警部）  
井上彰（防衛功労 61 元3等陸尉）  
井本安臣（警察功労 71 元県警部補）  
金田登（防衛功労 61 元3等陸尉）  
木下悟（警察功労 71 元県警部補）  
辻岡信誠（警察功労 71 元県警部）  
花村信雄（警察功労 71 元県警部補）

### 藍綬褒章

末廣啓子（統計調査功績 69 現小売物価統計調査員）

第22回中原中也賞贈呈式を開催  
4月29日、第22回中原中也賞贈呈式を湯田温泉ユウベルホテル松政で開催し、野崎有以さんに、賞状（山口萩焼の陶板）と正賞（中也のブロンズ像）、副賞を贈呈しました。受賞詩集「長崎まで」について、選考委員の佐々木幹郎氏は「私たちが選考委員が心を惹かれたのは、作者が切ないほど書きたいことをもっている点である。今までの既成の詩に即して詩に近づこうとして書いたものではなく、ふるさと・物語の中に本当に生きている私自身がいるということが、詩集を構成するどの詩からも感じられる」と選評を述べら



市長と野崎氏（右）

野崎さんは、「このような賞をいただき大変光栄に思う。中原中也という詩人は不思議な縁のある詩人である。中原中也賞の名に恥じないような詩人になりたい」と詩を書くに至るまでの経緯を交えながら、今後の意気込みを語られました。

文化交流課

☎083・934・2717

## 表紙の写真から

### 田に託された風景



ゴールデンウィーク、阿東生雲地区のある田んぼでは、植え残しや倒れた苗などを人の手で継ぎ足していく「植え継ぎ」が行われていました。

この辺りでは昭和30年頃から機械を導入しましたが、それまでは田を耕すために牛の力が不可欠でした。集落の少し山手に入ると、牛を祭ったほらがあり、今でも周辺の草刈りやお供え物を奉納しているそうです。田は米を作るために必要であると同時に、大雨であふれた水の受け皿としても必要です。私たちの安心・安全な生活は、農家の方々が、田があってこそだと思つと、また違った景色に見えます。

広報広聴課 ☎083-934-2753

博記念公園水泳プール等に懸垂幕を設置しました。  
スポーツ交流課  
☎083・934・2912

## 大演孝介さんが市長を表敬訪問

4月27日、3月にオーストラリアで開催された2017年スペインオリンピックス冬季世界大会において、アルペンスキー・ジャイアントスラロームで銅メダルを獲得された大演孝介選手（31歳）が、市長を表敬訪問されました。



市長にメダル報告をする大演選手（右）

スペインオリンピックは、知的障がいのある方々を対象とし、4年ごとに夏季・冬季の世界大会が開催されています。今大会には、107の国と地域から2700人ものアスリートが参加しました。初出場の今大会で銅メダルを獲得された大演選手は、「待ち時間などいろいろな国の人と接することができたのが思い出深い。メダルを獲得したときはとにかく嬉しかった」と喜びを語られました。

障がい福祉課

☎083・934・2988



みつわ しんじ  
**三和 慎吾** さん (30歳)

**profile** プロフィール  
平成 28 年 10 月に地域おこし協力隊に着任。大阪生まれ大阪育ち。調理の専門学校を経て大阪のホテル等で勤務した後、フランスへ渡り、料理人として1年間修行。フランスのシェフの紹介で、ニューヨークにある和食料理店でも働いた。趣味は釣り。

**徳** 地少年自然の家で、5月7日に行われた森フェスでは、名田

**ふるさと産品の発見・価値創造**

島トマトカレーを販売。三和さんが考えたこのカレーには、塩分濃度が高い名産品の土壌で甘く成熟した「ぜいたくトマト」がふんだんに使用されています。さっぱりとした風味だけれども、野菜の水分だけで煮込んだコクもある一品。当日は、商品の提供が間に合わないほどお客さんが列を作り、あつという間に売り切れしまいました。三和さんは、「山口が誇る食材を多くの人に広めるため、山口の食材だけを使ったレストランを市内で開くことが夢なんです」と語られていました。



名田島トマトカレー

不定期  
コラム  
No.4  
**地域おこし  
タイムズ**

山口市ならではの特性を生かした地域づくりのため、地域おこし協力隊として活動を始めた2人をご紹介します。

**移動市長室「やまぐち車座トーク21」を開催します**



市民の皆さんと市長が気軽に語り合う「やまぐち車座トーク21」を市内21地域で開催します。どなたでも参加できます。

- ・お住まいの地域のことを話題に、市長や地域の皆さんと一緒に語り合しましょう。
- ・市政について、皆さんからのご意見やご提案を市長が直接お聴きします。
- ・ぜひ、お住まいの地域の会場へお出かけください。

■開催日時 右表のとおり（地域によって開催時間が異なりますので、ご注意ください。）

■会場 各地域交流センター（ただし、阿東地域は阿東地域交流センター地福分館、名田島地域は山口南総合センター、徳地地域は徳地山村開発センター）

■内容

- ・市政報告
- ・自由意見の交換（市政や地域課題などに関する懇談）

※天候（警報発令）、その他事情により、やむを得ず開催日時を変更する場合があります。

☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2884

期日	時間	地域
6月	27日 火	18:30～20:00 仁保
	29日 木	19:00～20:30 大殿
7月	3日 月	19:30～21:00 阿東
	4日 火	19:00～20:30 名田島
	6日 木	18:30～20:00 小鯖
	8日 土	14:00～15:30 阿知須
	10日 月	19:00～20:30 鑄銭司
	14日 金	19:00～20:30 佐山
	15日 土	14:00～15:30 小郡
	18日 火	19:00～20:30 陶
	19日 水	19:00～20:30 秋穂
	22日 土	14:00～15:30 白石
8月	25日 火	19:00～20:30 大内
	26日 水	19:00～20:30 宮野
	31日 月	18:30～20:00 吉敷
	1日 火	19:00～20:30 平川
	3日 木	19:00～20:30 湯田
	5日 土	14:00～15:30 嘉川
	8日 火	19:00～20:30 秋穂二島
	10日 木	19:00～20:30 大歳
19日 土	14:00～15:30 徳地	

**山** 口は、空気・食べ物がおおい。歴史が深い一方で、YCAMのような先進的な施設もあり、とても魅力的。そう語るのには、平成29年3月に、地域おこし協力隊に着任した松野さん。



まつの いくこ  
**松野 郁子** さん (48歳)

**profile** プロフィール  
神奈川県横浜生まれ、東京の会社に就職。その後欧米等で勤務され、平成29年3月に地域おこし協力隊に着任。趣味は犬などと過ごす時間。動物福祉活動などにも取り組み、動物殺処分が多い県内の殺処分ゼロを目指したいと語る。

**移** 住コーディネーターとして、現在の、都市圏からの移住定住の促進をテーマに、移住者受入先の地域と移住者を結びパイプ役を担っておられます。松野さんが本市の地域おこし協力隊に応募されたきっかけは、昨年、阿東で開催された移住ツアー。その時見た山口の風景は、今まで見ていた山々の緑や稲の色とは全く違うほど色が濃く見えたと言います。「山口の人は、私たち移住者に「山口は何もないやろお」と言われませんが、山口の空気・自然・人の優しさなど、地元の人にとっては当たり前のものが、移住を考えている人にとっては心惹かれるポイントなんです。移住者に空き家を紹介し

**すぐそばにある魅力に気付いてもらいたい**

てくださる時も、新しい家がいいだろうという配慮から、築年数の浅い家を紹介されることも多いと思いますが、私は古民家に憧れがありまして、同じ望みをもっている人がいるということも認識してもらえたら嬉しいですね。そのためのメインドセット（認識を変えらることも必要だと思えます。いきなり変えることは難しいので、まずはじっくり地域の方々と話していきたいですね」と話されました。

防府

**防府市内定期観光バス**

- 期間 6月10日（土）～7月2日（日）の毎週土・日曜 9時30分～15時5分
- 運行コース 6月（あじさい）コース  
周防国一宮玉祖神社、東大寺別院阿弥陀寺、防府天満宮（抹茶体験あり）・まちの駅うめてらす、英雲荘  
※昼食は、防府天満宮周辺での自由食（特典あり）
- 料金 大人2,100円 高校生1,400円  
中学生1,180円 小学生1,080円 小学生未満無料
- 乗降場所 防府駅みなとぐち
- 申問 防長交通(株)防府営業所 ☎ 0835-22-3765

宇部

**しょうぶまつり**

- 日時 6月11日（日）10時～15時
- 場所 ときわ公園しょうぶ苑周辺園路ほか
- 内容 ガイドツアー①11時30分 ②13時／ハナショウブの苗販売（先着約300株、1株500円）／栽培相談所／お茶席（先着500人、1席300円）／地元特産品・飲食物の販売／フリーマーケット
- 【しょうぶライトアップ】
- 期間 6月3日（土）～18日（日）19時～22時
- 申問 宇部市ときわ公園管理課 ☎ 0836-54-0551



ぐるっと再発見！

わがまちも、となりまちも、ぐるっと再発見！

**えび祭り世界選手権大会**



- 干潟に放した生き車えびを制限時間内に素手で捕まえ、その数を競います。
- 日時 9月3日（日）10時30分から受付
- 場所 中道海水浴場（秋穂東）
- 定員 1500人（抽選）
- 参加費 中学生以上3,500円、5歳～小学生1,500円
- 応募方法  
6月19日（月）～30日（金）にハガキで申し込み
- 申問 山口観光コンベンション協会 ☎ 083-933-0088

6月 7月

# イベントカレンダー

6/1 (木) ~ 8/6 (日)

れきみん企画展「発掘速報展 2017」〔白石〕歴史民俗資料館 ☎ 083-924-7001

6/3 (土)

ほたる祭り〔大殿・白石〕観光交流課 ☎ 083-934-2810

【ほたる観賞 Week!】

6/1 (木) ~ 6/7 (水)

四十八瀬川ほたる祭り〔小郡〕実行委員会 ☎ 083-972-6314

6/4 (日)

一の坂においでマルシェ<毎月第1日曜開催>〔大殿〕実行委員会 ☎ 090-2312-0055



6/10 (土)

宮野ホテルまつり〔宮野〕宮野ホテルまつり協賛会 ☎ 083-928-0250

ホテルの夕べ in 串〔徳地〕徳地地域交流センター串分館 ☎ 0835-54-0222

6/10 (土)、11 (日)

市民ギャラリー〔大殿〕山口市菜香亭 ☎ 083-934-3312

6/10 (土) ~ 7/9 (日)

あじさい日和〔徳地〕重源の郷 ☎ 0835-52-1250



6/17 (土)

湯田温泉スリッパ卓球大会〔大内・湯田〕実行委員会 ☎ 083-925-6843

6/18 (日)

ヤマキッチン春のYCAMくるくる市〔白石〕山口情報芸術センター〔YCAM〕 ☎ 083-901-2222

7/1 (土) ~ 8/7 (月)

山口ふるさと伝承総合センター七夕飾り〔大殿〕山口ふるさと伝承総合センター ☎ 083-928-3333

開催中のイベント

6/18 (日) まで

スタジオジブリ・レイアウト展〔白石〕実行委員会 ☎ 083-925-7788

6/30 (金) まで

山頭火ほろよい足あと展〔湯田〕狐の足あと ☎ 083-921-8818

7/23 (日) まで

企画展 I 「山頭火と湯田温泉」〔湯田〕中原中也記念館 ☎ 083-932-6430



## おとうさん、おかあさんといっしょ

藤尾山公園〔佐山〕

周防大橋のたもとにある藤尾山公園。この春、遊具をリニューアルしました！園内の遊具は、船やお魚など、海がモチーフ。3歳児未満だけで、安心して遊べる場所もできましたよ！

駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせでお越しください。

☎ 都市整備課 ☎ 083-934-2832



山口市長 渡辺純志  
この広報紙は再生紙を使用しています。使い終わったら、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

日本大震災をはじめとする過去の大規模災害の教訓から、災害などが発生したときに市の業務が中断しないよう、また、中断してもいち早く再開ができるように、平常時から事業の継続について準備をしておく計画「山口市業務継続計画」を、本年3月に策定しました。被災地に対する想いと、防災への意識をいつまでも持ち続けながら、災害に強いまちづくりを進めてまいりますので、皆様も、日頃から、万が一に備えた活動や準備にしっかりと取り組んでいただきたいと思います。



自然災害への備え  
色鮮やかな雨具で通学する子どもたちの姿がまぶしく映る、梅雨の季節を迎えました。梅雨の期間や降水量は年によって差はあるものの、近年では短時間に強い雨の降る回数が増え、平成21年の小鯖地域、平成25年の阿東地域の豪雨災害と同様の災害が、毎年、全国各地で発生しています。こうした自然災害はいつどこで発生するかの予測が難しいものですが、発生時に少しでもその被害を小さくする「減災」の取り組みを進めておくことも大切です。本市では、東

